

平成 21 年度第 2 回審査委員会の結果

10 月 25 日（日），今回応募のあった 2 件について厳正な審査をしました。
結果，2 件とも助成することと決定しました。

11 月 6 日（金），各学校を訪問し子どもたちに助成金を手渡してきました。

1 旭市立富浦小学校第 4 学年

プロジェクト名 「人と地球と自分に優しくしよう」 ～人に優しくしよう～
活動の概要 人に優しくしようをテーマに小学校 4 年生が，自分たちに何が



できるかを真剣に考え，周りの人のアドバイスを受けながら活動していきます。
予想される活動として，

特別養護老人ホーム訪問
保育所訪問
障害者体験
妊婦体験 等があがっています。

企画書を見ると，交流や体験が実現するまでの過程で，計画の修正や経費の用途変更が必要かもしれません。しかし，それらを解決しながら学習を進めていくことで「真の学力」が身に付くものと審査委員の期待は大きいです。



結果，「思いやりの心」が育ち「生きていること」への感謝の念がわいてくるだろうと子供たちは言っています。

すでに現在進行形のプロジェクトですので 3 月の発表会が楽しみです。

助成額 40,000 円

2 旭市立海上中学校 生徒会・ボランティアクラブ・全校生徒

プロジェクト名 「クリーン&グリーン作戦 in 海上」



活動の概要

学区に投棄されたゴミの場所や量を調査し、生徒の手により花や緑あふれる美しい町にしようとするプロジェクトです。生徒会と・ボランティアクラブが先頭に立ち、全校生徒で取り組む大がかりな活動です。



活動は、

地域の実態調査

全校生徒の活動に対する意識向上

季節に適した苗の調査や植物の育て

方・美しく保つためのノウハウ

先進校の調査

等、大きな課題がたくさんありますが、海上中学校の総力を挙げて取り組んでほしいと思います。

審査委員からは、

ゴミの量や質の調査を地域学習として深めてほしい。

土作りや花の苗など地域の方々を巻き込んで、町ぐるみの活動として発展させてほしい活動していく中で助成金の使い方をもう少し工夫してほしい、との要望がありました。

助成額 66,800円

東総工業高等学校は、昨年・一昨年と旭3Sから助成を受けて活動をしていた「干潟駅前挨拶運動とゴミ拾い」を今年度は、助成金なしで活動するとの企画書が提出されました。委員からは「継続活動は、素晴らしい！」の声が上がりました。プロジェクトのタイトルは、「恥ずかしさを隠していた、今までの自分にさようなら」。高校生の素直な心情が表現されたタイトルですが、それだけに活動の充実が期待できます。

次回の応募締切は、平成22年2月初旬です。

年度末の詰めの活動に、また平成22年度の活動資金に・・・

ぜひ、ご検討を！

次回申請から、企画書・申請用紙がニューバージョンになります。活動計画を考えてから用紙を作成するのではなく、書式に従って計画を立てながら記入していくだけで、学習の道筋がすっきりと見えてくる優れたものです。旭3Sホームページ(<http://asahi3s.com/>)からダウンロードできます。